本提案における１人１台端末の活用（まとめ）

Ⅰ．学習形態　　□一斉学習　　■個別学習　　□協働学習

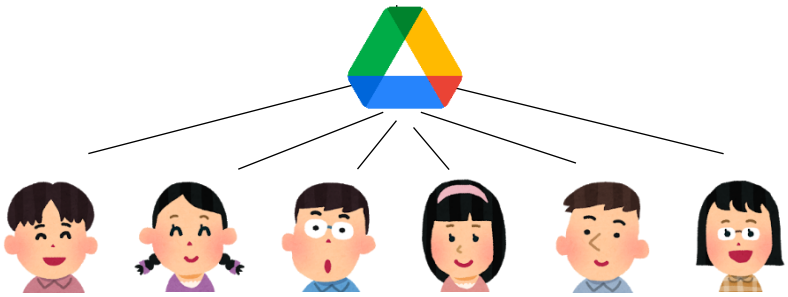
Ⅱ．利用するＩＣＴ　　■タブレット PC（□Windows　■Chromebook　□iPad）
□実物投影機　　□大型提示措置（大型モニター、プロジェクター）
□その他（　　）

Ⅲ．利用するサービス　　・カメラ　　・Google ドライブ

Ⅳ．場面によるメリット（１人１台端末活用のよさ）

(1)　【動画ファイルの容易な共有】

端末内蔵のカメラ機能を用いて撮影した動画を「共有ドライブ」に取り込むことで、容易に共有することができる。

(2)　【理解度に応じた学び、理解の深化】

生徒の端末に作図の動画ファイルを取り込むことによって、繰り返し視聴したり一旦止めて確認したり、理解度に応じた学びが可能となる。また、端末に取り込んでいるため、学校でも家庭でも、いつでも、どこでも閲覧することができ、作図の手順の理解や技能の習得に効果的である。